



クラブ会長のための月間チェックリスト

このチェックリストは、ロータリー・クラブの会長エレクトと会長が、毎月のクラブ活動を計画し、監督する上で使用することを目的に作成されたものです。全ロータリー・クラブに共通の活動と締切日を毎月確認する際にもお使いください。

これから 18 カ月間の全体的な流れを把握するため、本チェックリストの隅々までよく目を通してください。各項目の左端には、四角(□)が付いています。十分に確認が取れた項目に(✓)印を付けてください。(*)印は、ロータリー財団関連の項目であることを示しています。詳細は、国際ロータリーのロータリー財団にご連絡ください。

以下に挙げたロータリーの行事は、具体的な日程が定められていません。以下の空欄に貴クラブが参加する日付を書いた上で、後部に設けられた該当月の空欄にも書き加えてください。各月の空欄部分には、クラブ独自の地元行事などを書き加えることもできます。

地区大会 _____

地区指導者育成セミナー _____

地区会員増強セミナー _____

地区ロータリー財団セミナー _____

指導者育成プログラム _____

地区ガバナーの公式訪問 _____

ガバナー補佐の訪問 _____

クラブ協議会 _____

クラブ役員配属 _____

リストに掲載されているプログラムの詳細については、RI ウェブサイト (www.rotary.org) をご参照ください。また、ご質問は、クラブ・地区支援担当職員 (RI 日本事務局奉仕室、www.rotary.org/ja/reps) へお問い合わせください。

クラブ会長エレクト用

1月 ロータリー理解推進月間

- 目標設定と委員会委員長の任命を開始する。
- 来年度のクラブ予算の準備に取り掛かり、継続しているクラブ・プロジェクトの状況を見直す。
- 会長エレクト研修セミナー (PETS) に登録する。
- 地区協議会へ出席するよう、すべての次期クラブ役員と新会員に促す。
- 国際親善奨学金を支援するために十分な地区財団活動資金 (DDF) があるかどうか、地区ロータリー財団委員長と確認する。*
- 教育プログラム申請書の地区の提出締切日を、地区奨学金小委員会委員長と確認する。*
- クラブに、国際親善奨学金と国際問題研究のためのロータリー・センター・プログラムに関する情報を提供し、これらのプログラムについて地域社会の人々に知らせる。*
- クラブの広報委員長と委員としてふさわしい人材を探し出し、委員(長)となるよう依頼する。
- 現任のクラブ指導者から、ロータリー財団寄付報告書と認証報告書を入手する。*
- クラブ理事会およびロータリー財団委員会と協力し、PETS 開催までにクラブの寄付増進目標を設定する。
- _____
- _____
- _____

2月 世界理解月間

- 2月 ____ 日に会長エレクト研修セミナー (PETS) に出席する。
- 理事エレクトとの最初の会合を開く。
- 会長エレクト研修セミナー (PETS) に登録する。
- 地区協議会へ出席するよう、すべての次期クラブ役員と新会員に奨励する。
- 次年度広報委員会に、広報に関する研修を受けるよう奨励する。または、ロータリーのウェブサイトの広報活動のページを参照したり、「Rotary PR Tips (ロータリー広報のヒント)」の Eメール

ル・ニューズレター(英語のみ)の受信に登録したり、広報関連の研修資料を注文するなどして、自己学習するよう呼びかける。

2月23日:人々の関心を引くような奉仕プロジェクトを地元で実施して、ロータリー創立記念日を祝う。

現任のクラブ指導者から、寄付報告書と認証報告書を入手する。*

3月 識字率向上月間

3月____日に会長エレクト研修セミナー(PETS)に出席する。

「毎年あなたも100ドルを」キャンペーン、および「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を考慮に入れた上で、ロータリー財団へのクラブの寄付増進目標を設定する。*

RI会長賞を指針として利用し、次年度のRI会長エレクトの強調事項を反映したプロジェクトや活動を盛り込んだ包括的な年度予定を立てる。

「会員アクセス」に登録し、また、次期クラブ幹事、クラブ会計、クラブ財団委員長もこれに登録するよう指示する(<http://www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/login.aspx>)。

次年度の研究グループ交換(GSE)の組み合わせを確認するために地区ガバナー・エレクトと連絡を取る。クラブ内でGSEプログラムの推進を開始し、GSEチームメンバー候補者を募集するとともに、チームリーダーとして申請するようロータリアンに呼びかける。*

次ロータリー年度の広報計画を立てるよう広報委員会に奨励する。詳細は、「Effective Public Relations (効果的な広報)」(257-EN)を参照する。

現クラブ会長と協力し、協同プロジェクト最高賞の申請書を地区ガバナーに提出する。

3月30日:月次寄付報告書(MCR)を入手し、年次プログラム基金への寄付の目標達成率(3月時点での達成率の推奨ベンチマークは65%)を確認する。*

4月 ロータリー雑誌月間

- 4月 ____日または5月 ____日に他の次期クラブ役員とともに地区協議会に出席する。
- 寄付増進クラブ目標報告書式を5月1日までに地区ガバナー・エレクトに提出する。*
- クラブの広報計画をまとめるよう広報委員長に求め、地元の重要なメディア関係者の連絡先を調べる。
- 現任のクラブ指導者から、寄付報告書と認証報告書を入手する。*
- _____
- _____
- _____

5月

- 現在のクラブ・プロジェクトの状況を見直し、それが次年度の計画へどのように影響するかを検討する。
- 現在的人道的補助金の状況を見直し、中間報告書／最終報告書が適時提出されているかどうかを確認する。*
- クラブ協議会を開き、地区協議会で立てられた計画と次年度 RI テーマについて話し合う。ロータリー財団への寄付および会員増強に関して定められた目標について話し合う。*
- 国際ロータリーからの7月の半期報告書に記載される情報が最新かつ正確なものとなるよう、5月31日までにウェブサイトの「会員アクセス」(<http://www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/login.aspx>)を通じて RI 会員データベースを更新するため、幹事および次期幹事と打ち合わせる。
- クラブの話題を取り上げてくれそうなメディア関係者のリストと、広報計画に基づく活動の予定表を作るよう、広報委員長に求める。
- 必要に応じてメディアに配布するため、「ロータリーとは」(001-JA)や「ロータリー大要(ロータリーとは)」(419-JA)をはじめとする広報推進用資料を RI から注文するよう、広報委員長に求める。
- 現任のクラブ指導者から、寄付報告書と認証報告書を入手する。*
- _____
- _____
- _____

6月 ロータリー親睦活動月間

- 国際ロータリーからの7月の半期報告書に記載される情報が最新かつ正確なものとなるよう、5月31日までにウェブサイトの「会員アクセス」(<http://www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/login.aspx>)を通じてRI会員データベースを更新するため、幹事および次期幹事と打ち合わせる。
- 「効果的なロータリー・クラブになるための活動計画の指標」(www.rotary.org/ridocuments/ja_doc/862ja.doc)を完成させ、6月30日までに地区ガバナー・エレクトまたはガバナー補佐に提出する。
- 来年度のクラブ予算を完成させる。
- 次年度のロータリー財団への寄付目標を最終的に決定する。*
- 引継ぎができる限り支障なく行われるよう、退任するクラブ会長と打ち合わせる。
- 継続性を維持するため、次期クラブ理事会と現理事会の合同会議の手はずを整える。
- 新しいクラブ役員を地元のメディア関係者に紹介するよう、広報委員長に求める。
- 6月1日：月次寄付報告書(MCR)を入手し、年次プログラム基金への寄付目標が100%達成できたかを確認する。すべての寄付が6月15日までに行われ、現ロータリー年度の寄付として記録されるよう確認する。*
- _____
- _____
- _____

クラブ会長用

7月

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 年度の会員増強プログラムを開始する。
- 現在行われている RI の会員増強関連の表彰プログラムについて検討する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 地区ガバナーに、意義ある業績賞の選考手続きの詳細を問い合わせる。
- クラブ協議会を計画、実施し、年度のプログラムについて協議し、決定する。ロータリー財団プログラムへの参加に関するクラブ目標を確認する。*
- クラブ幹事が半期報告書を受領したかどうかを確認する。クラブ幹事と協力して RI 半期報告書を記入し、人頭分担金の支払いとともに RI に提出する。該当する場合は、地区人頭賦課金を提出する。RI への人頭分担金が未払いの場合、10 月 1 日に督促通知が送付される。
- 7 月 1 日から 6 月 30 日の間に、四大奉仕部門功労者賞にクラブ会員を 1 名推薦する。ガバナーにもこれを通知する。詳細が必要な場合は RI プログラム担当職員に E メール (RIawards@rotary.org) で問い合わせる。
- ロータリー財団学友人道奉仕世界賞を贈るにふさわしい優れた候補者を探し出すよう、クラブ財団委員会および地区学友小委員会の委員長に要請する。*
- マッチング・グラントの申請書の提出を開始する。提出締切日は 3 月 31 日だが、できるだけ年度の早い時期に申請書を提出するよう、クラブに奨励されている。*
- 職業分類表を更新する。既充填および未充填の職業分類の一覧表を作成する。
- 地区 GSE 委員会委員長と連絡を取り、地区 GSE 選出のための GSE チームメンバー／リーダーの申請書の提出期日を確認する。25 歳から 40 歳までの若い専門職務に従事する人々を募り、有資格の候補者に GSE チームメンバー参加申請書を提出してもらう。*
- ロータリー世界平和フェローシップ: 地区からの申請書のロータリー財団への提出期日は 7 月 1 日。*
- 新年度の最初の例会または 7 月中に、すべてのロータリアンがロータリー財団に個人的寄付を行うよう奨励し、自ら模範を示す。*

「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
*

計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。

8月 会員増強および拡大月間

月例の理事会を計画、実施する。

地区大会への出席を推進する。

毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事へ送付する。

会員増強および拡大を支援するクラブ活動を実施する。

地区会員増強セミナーへの出席を推進する。

地区ロータリー財団セミナーへの出席を推進する。*

優れたロータリー財団学友をクラブ会員として勧誘する。*

ロータリー財団の賞(地区奉仕賞、功労表彰状、特別功労賞)のうちいずれか一つに、クラブから会員を 1 名推薦することを検討する。*

10 月の管理委員会会合で審査される競争制マッチング・グラント申請書の提出期日は 8 月 1 日。*

計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、9 月 8 日の国際識字デーを祝う識字率向上プロジェクトの広報も含まれる。

「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
この作業はクラブ幹事、クラブ会計、またはクラブ財団委員長に一任してもよい。*

9月 新世代のための月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 青少年関連の活動およびプログラムの紹介や推進を行うなどして、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換でのクラブの成功を祝う。
- 資金、ボランティア、寄贈物資、ロータリー財団マッチング・グラントの協同提唱者を探しているクラブ・プロジェクトがあれば、RI ウェブサイトの検索可能なデータベース「ProjectLINK」にこれを掲載する。あるいは、模範となる完了済みのプロジェクトがある場合には、モデル・プロジェクトとしてこれを RI に報告し、ProjectLINK に掲載してもらう。*
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- 有資格の GSE チームメンバーの参加申請書を推薦し、審査に回すため締切日までに地区 GSE 選考委員会に提出する。*
- 計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、10月24日の世界ポリオデーを祝うポリオ撲滅活動の広報も含まれる。
- 9月30日：月次寄付報告書(MCR)を入手し、年次プログラム基金への寄付の目標達成率(9月時点での達成率の推奨ベンチマークは20%)を確認する。
- _____
- _____
- _____

10月 職業奉仕月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 職業関連の活動およびプログラムを実施する。
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- 国際親善奨学金の申請書の地区からロータリー財団への提出期日は10月1日。*

- ロータリー財団へのクラブの寄付に基づき、11月の「ロータリー財団月間」中にクラブで贈呈式を行うため、ポール・ハリス・フェロー認定の品目を適時に取り寄せる。*
- 計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、地元メディアが取り上げてくれそうな年末年始の奉仕プロジェクトの広報も含まれる。
- マッチング・グラントの申請書の提出手続きを続ける(提出締切日は3月31日。ただし、締切日の変更がないかどうかを地区ロータリー財団委員長またはロータリーのウェブサイトですぐ確認する)。
- 「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
*
- _____
- _____
- _____

11月 ロータリー財団月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 毎月最終例会後15日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 国際ロータリーからの1月の半期報告書に記載される情報が最新かつ正確なものとなるよう、11月30日までにウェブサイトの「会員アクセス」(<http://www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/login.aspx>)を通じてRI会員データベースを更新するため、幹事と打ち合わせる。
- ロータリー財団プログラム(ポリオ・プラスを含む)ならびに寄付増進に関連した活動とプログラムを実施する(例:ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、ベネファクター、遺贈友の会会員、大口寄付者)。
- 11月5日を含む週は世界インターアクト週間。地元のインターアクト・クラブを支援したり、新クラブを設立したりする。
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- ロータリー財団特別功労賞の推薦の提出期日は11月15日。*
- 地区に来訪する研究グループ交換(GSE)チームの受け入れを援助するよう、クラブに要請する。受け入れに関心のあるロータリアンの連絡先を、地区GSE委員長に伝える。*
- 派遣あるいは来訪GSEチームにクラブで発表してもらいたいという希望を、地区GSE委員長に伝える。*

- ロータリー財団学友人道奉仕世界賞の候補者の推薦書を、ゾーンのロータリー財団地域コーディネーターに 12 月 31 日までに送る。*
- 計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、12 月 1 日の世界エイズデーに関連する保健プロジェクトや教育プロジェクトの広報も含まれる。
- 11 月 30 日:月次寄付報告書(MCR)を入手し、年次プログラム基金への寄付の目標達成率(11 月時点での達成率の推奨ベンチマークは 33%)を確認する。*
- ロータリー財団月間中に、クラブの大口寄付者、遺贈友の会会員、ベネファクター、ポール・ハリス・ソサエティメンバー、ポール・ハリス・フェローを特別に称える機会を設ける。*
- _____
- _____
- _____

12 月 家族月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- RI 国際大会へクラブ代表者の派遣を計画する。Rotary.org で登録締切日を確認する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 国際ロータリーからの 1 月の半期報告書に記載される情報が最新かつ正確なものとなるよう、11 月 30 日までにウェブサイトの「会員アクセス」(<http://www.rotary.org/ja/selfservice/Pages/login.aspx>)を通じて RI 会員データベースを更新するため、幹事と打ち合わせる。
- クラブ・プロジェクトの進捗状況を評価し、財団が要請する通りに人道的補助金の中間報告書を提出する。*
- クラブが家族と地域社会に重点を置いていることを示す活動を実施する。
- 12 月 31 日までに年次クラブ選挙を実施する。
- 12 月 31 日:「公式名簿(Official Directory)」(007-EN)への掲載用に、次年度のクラブ会長および幹事の所要事項を RI と地区ガバナー・エレクトに提出する締切日。
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- 4 月の管理委員会会合で審査される競争制マッチング・グラント申請書の新しい提出期日は 12 月 15 日。*

暦年内に計上されるべき寄付がすべて 12 月 30 日までにロータリー財団に届いているかどうかを確認する。*

予定通りにクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、年末年始に行われる家族プロジェクトや奉仕プロジェクトの広報も含まれる。

12 月 30 日：月次寄付報告書 (MCR) を入手し、年次プログラム基金への寄付の目標達成率 (12 月時点での達成率の推奨ベンチマークは 50%) を確認する。

1 月 ロータリー理解推進月間

月例の理事会を計画、実施する。

地区大会への出席を推進する。

毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。

会員対象の RI に関する継続的な教育を目的とした活動およびプログラムを実施し、ロータリーについて地域社会に広報する。

1 月半期報告書を受理したかどうかをクラブ幹事に確認する。クラブ幹事と協力して RI 半期報告書を記入し、人頭分担金を添えて RI に提出する。該当する場合は、地区人頭賦課金を提出する。RI への人頭分担金が未払いの場合、4 月 1 日に督促通知が送付される。

会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。

すべての委員会活動とその目的の再確認 (半期に一度) を行う。

クラブ協議会を計画、実施し、クラブの全目標の進捗状況を検討する。

国際親善奨学金受領者の募集について地元で広報する。地区レベルの審査にクラブが申請書を提出する締切日について地区奨学金小委員会委員長に問い合わせる。*

世界審査制に基づくロータリー世界平和フェローシップの受領者募集について推進する。地区レベルの審査にクラブが申請書を提出する締切日を地区ロータリー世界平和フェローシップ委員会委員長に確認する。*

予定通りにクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、2 月 23 日のロータリー創立記念日の広報も含まれる。

地区全体の記念行事が企画されているかを地区ガバナーに確認する。

- マッチング・グラントの申請書の提出締切日が3月31日に迫っていることを、クラブ会員に伝える。*
- 「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
*
- クラブ理事会、クラブ・ロータリー財団委員会、クラブ会長エレクトと協力し、PETS開催までにクラブの寄付増進目標を設定する。
- _____
- _____
- _____

2月 世界理解月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 毎月最終例会後15日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 世界理解および平和を推進するクラブ活動を実施する。
- 2月23日(ロータリー創立記念日)は、世界理解と平和の日である。国際理解、交流、平和に対するロータリーの取り組みを強調する活動を実施する。
- ロータリー創立記念日に、ロータリー財団プログラムの明るい未来を築く方法としてベネファクター・プログラムを推進する。*
- 3月22日の「国連水の日」を祝う水プロジェクトや環境プロジェクトの広報を行うよう、広報委員長に求める。*
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- 計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、3月22日の国連水の日を祝う水プロジェクトや環境プロジェクトの広報も含まれる。
- RI国際大会への参加を推進する。
- 「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
*
- _____
- _____
- _____

3月 識字率向上月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 識字率向上に関連する活動およびプログラムを実施する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 3月13日を含む週は世界ローターアクト週間。地元ローターアクト・クラブを支援する活動を実施したり、新クラブの結成を援助したりする。
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- 3月15日:RI 意義ある業績賞に対し、ガバナーが1クラブの推薦を提出する締切日。詳細は地区ガバナーに問い合わせる。
- 3月15日:RI 協同プロジェクト最高賞への推薦書を地区ガバナーに提出する締切日。
- 3月31日:現ロータリー年度の資金用のマッチング・グラント申請書の提出最終日。*
- 3月31日:記入済みの会長賞要項(質問形式)(900)を地区ガバナーに提出する(RI に送付しないよう注意)。
- クラブが推薦した GSE チームメンバーが派遣チームに選ばれた場合、オリエンテーションの一環として、また、クラブでスピーチをしてもらうために、ロータリー・クラブ例会に招く。*
- 計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、4月22日の地球デーを祝う環境プロジェクトや維持可能な開発プロジェクトも含まれる。
- 次年度の広報委員会に広報に関する研修を受けるよう奨励する。または、次期広報委員会に研修を行うよう、現広報委員長に呼びかける(「Effective Public Relations(効果的な広報)」(257-EN)、RIウェブサイト、「Rotary PR Tips(ロータリー広報のヒント)」のEメール・ニュースレター(英語のみ)といった RI 関連資料を紹介するなど)。
- クラブがロータリー世界平和フェローシップの面接・選考を実施し、クラブが推薦するフェローシップ申請書を地区の締切日までに地区に提出する。*
- クラブが国際親善奨学金の面接・選考を開始し、クラブが推薦する申請書を地区の締切日までに地区に提出する。*
- 3月30日:月次寄付報告書(MCR)を入手し、年次プログラム基金への寄付の目標達成率(3月時点での達成率の推奨ベンチマークは65%)を確認する。*

- _____
- _____
- _____

4月 ロータリー雑誌月間

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 「ロータリーの友」(ロータリー地域別雑誌)に関するクラブのプログラムを実施する。
- ロータリー財団功労表彰状の候補者を検討する。5月15日以降に受理された推薦書は、推薦者に戻される。詳細は地区ガバナーに問い合わせる。*
- 会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。
- 4月1日:会員増強推進計画賞の審査のために、クラブの会員増強の方策、推進、またはプログラムの詳細に関する説明を地区ガバナーに提出する締切日。
- 広報委員長にメディア関係者の連絡先や広報の計画を伝えるとともに、適宜、継続的な研修を行うよう、広報委員長に求める。
- 「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
*
- _____
- _____
- _____

5月

- 月例の理事会を計画、実施する。
- 地区大会への出席を推進する。
- 毎月最終例会後 15 日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。
- 会員増強推進計画および目標を随時確認する。

現在の人道的補助金の状況を見直し、中間／最終報告書が適時提出されているかどうかを確認する。*

5月15日：ロータリー財団功労表彰状推薦書の提出締切日*

元 GSE チームメンバーをクラブに招き、GSE での最近の体験について話してもらう。資格を備えた GSE 元参加者をクラブ会員として勧誘する。*

計画通りクラブの広報を行うよう、広報委員長に求める。これには、地元または海外の社会奉仕プロジェクトの広報も含まれる。

「会員アクセス」にログインし、ロータリー財団の寄付報告書と認証報告書をダウンロードする。
*

6月 ロータリー親睦活動月間

6月1日：月次寄付報告書(MCR)を入手し、年次プログラム基金への寄付目標が100%達成できたかを確認する。すべての寄付が6月15日までに行われ、現ロータリー年度の寄付として記録されるよう確認する。*

継続性を維持するため、次期および現クラブ理事会の合同会議の手はずを整える。

ロータリー年度最後の寄付は、6月29日までにロータリー財団に送る。*

地区大会への出席を推進する。

毎月最終例会後15日以内に、月次会員出席報告を地区ガバナーあるいは地区幹事に送付する。

ロータリー親睦活動への参加をクラブ会員に奨励する。

RI国際大会にクラブ代表者を送る。

クラブ幹事および会計と協力し、クラブの財務記録の年末監査を準備する。財務状況についてクラブに財務報告を提出する。

ロータリー財団目標の達成状況およびプログラム参加状況について、クラブに渡す現状報告を準備する。*

会員増強推進計画および目標への進捗を随時確認する。会員増強に関する最終報告書をクラブに提供し、引き続き努力が必要な分野を特定する。

引継ぎができる限り支障なく行われるよう、会長エレクトと意見を交換する。

すべての人道的補助金活動を評価し、実施中の補助金プロジェクトの進捗報告をロータリー財団へ提供する。*

クラブが GSE チームメンバー候補者を推薦した場合、候補者が最終報告書を地区 GSE 委員長へ提出したことを確認する。クラブ活動に GSE 学友を引き続き参加させる。*

ロータリー世界平和フェローシップ: 申請書の地区からロータリー財団への提出期日は7月1日。*

次年度クラブ役員配属の際、厳粛な就任式を計画する。寄付をした人々に対し、ロータリー財団を支援してくれたことへの感謝の意を示す。

メディアによって取り上げられた話題があれば、それを紹介し、広報委員会に対して広報活動への感謝の意を示す。

CLUB PRESIDENT CHECKLIST 10-11 JA.doc